



情文センターFAX・メール通信

毎日新型コロナウイルス感染拡大関係のニュースで日々が過ぎ、9月になりました。

医療従事者の緊張や危険はずっと続いていますし、災害や事故、熱中症、持病の悪化、自殺などがいつものように起きていますが、今年はコロナウイルスがつきまといまいます。大変残念で悲しいことに、例年より多くの命が天国に召されています。それでも時間は止まることなく、秋の爽やかな風とともに流れていきます。命をいただいている私たちはせめて、自分の感情コントロールに努め、誹謗中傷などの人災は何とかして食い止めたいものです。

先日、例年とは少し違った「24時間テレビ 愛は地球を救う」が放映されました。今年のテーマは「動く」でした。新型コロナウイルスは人の動きに乗って感染していくので、私たちは「自粛生活」つまり人と会うような行動を控えることが義務になり、人と会えず、思うように動けない苦しさを体験しました。だからこそそのテーマだと感じますが、出演した瀬戸内寂聴さん（なんと98歳！）がコメントしていた言葉を思い出します。「どんな世の中でも変わらないものはない」「どん底におちたらあとは上がるだけ」「とにかく動くこと。やりたい方向に動くこと」そして著書にもなった「切に生きる」を伝えていました。寂聴さんの解説によると、この言葉は「道元禅師様のお言葉」とのことで、「一瞬一瞬を一生懸命に生きること、過去を悔やまない、未来を取り越し苦労しないことです」とありました。

コロナ下ではありますが、情文センターでも皆様とつながっていることに感謝し、一日一日を大切に、前を見ながら、できるかぎりのサービスをご提供してまいります。

皆さまが大切にし合え、愛し合えますように。お元気で笑いあえますように。施設長 森せい子

聴覚障害者情報提供施設のお知らせ

日本語字幕付映画上映会 **申込必要・無料**

『若い人』（1962年90分）西河克己監督作品

日時：9/23(水)13:30～15:30 ※茶話会なし
※会場の都合で水曜日の開催です

会場：東京都障害者福祉会館 1階 A1

数学教師の間崎に、興味をいだく生徒・江波恵子。しかし、間崎は同僚の橋本に好意を感じていて…石坂洋次郎の不朽の名作を豪華俳優で映画化！主演は石原裕次郎・吉永小百合・浅丘ルリ子

聞こえの相談会 **申込必要(先着順)・無料**

言語聴覚士が聞こえの悩みを伺い、生活の質の向上をお手伝いします。家族の同伴も歓迎します。補聴器の販売はありませんので、気楽に困っていることを何でもご相談ください。一人50分程度で聴力測定と相談ができます。

日程：9/16(水) 会場：情文センター

時間：次の①～⑤からお選びください ①10:00～ ②11:00～ ③13:00～ ④14:00～ ⑤15:00～

【申込みは下記情報提供施設までお問合せください】

(社福)聴覚障害者情報文化センター聴覚障害者情報提供施設 〒153-0053 東京都目黒区五本木1-8-3
TEL:03-6833-5004 FAX:03-6833-5005
Eメール soudan@jyoubun-center.or.jp ウェブサイト <http://www.jyoubun-center.or.jp/>
【開館】火・水・木・土曜日10時～17時 金曜日10時～19時【閉館】日・月曜日・祝日・年末年始
★FAX・メール通信の配信停止、配信方法の変更などありましたらお知らせください★

手話サロン **申込必要・無料**

日時：9/3(木)13:30～14:30

会場：東京都障害者福祉会館 1階 和室 B

手話で気楽におしゃべりしましょう。

聞こえない家族がいる聴者は参加できます。



間隔をあけて
マスク着用

～法人からのお知らせ～

★令和2年度「手話通訳士試験合格者フォローアップ講座」は、新型コロナウイルス感染予防の観点から「オンライン講座(zoom)」になりました。詳しくはホームページ <http://www.jyoubun-center.or.jp/> をご覧ください。【申込期間9/1(火)10:00～9/30(水)17:00】

★「聴覚障害者の精神保健福祉を考える研修会2020」については12月の開催に向けて準備中です。具体的な内容については、改めて本通信及びホームページでお知らせいたします。